

社会科学習指導案

指導者 広島市立〇〇小学校

教諭 〇〇 〇〇

1 日時 平成24年12月〇日

2 学年・組 第5学年〇組

3 単元名 わたしたちの生活と工業生産 ～ 工業生産と貿易 ～

4 本時の目標

- 我が国の輸入の様子について統計資料を活用して調べ、主な輸入品や輸入相手先、その特色や変化を読み取ることができる。

5 本時の展開

学習活動	指導上の留意事項	評価規準・評価方法
<p>1 我が国の主な輸入品や輸入相手国について、予想する。</p> <p>2 本時の学習課題を知る。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;">日本の輸入の様子を調べ、その特色について考えよう。</div>	<ul style="list-style-type: none"> ○ これまでの産業学習を想起させ、予想した根拠も考えさせていく。 	<p>【ICTの活用】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科書の資料を提示する。 ○ 実物投影機
<p>3 我が国の工業製品における輸入品・輸入相手国を調べ、発表する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;">(予想される子どもの反応) 1位は原油 中華人民共和国</div>	<ul style="list-style-type: none"> ○ グラフ・表と地図資料の二種類の資料から、我が国の主な輸入相手国とその輸入品について総合的に読み取るようにする。 ○ 主な輸入品について、どの国から多く輸入しているかを円グラフから読み取る。 ○ 資料を読み取れない児童には統計資料の見方をペア学習による学び合いや電子黒板を使って視覚支援をしながら指導する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・他の輸入品目も資料として提示する。 ・世界地図と2012年の輸入相手国を関連付けていく。 ○ パワーポイント→電子黒板
<p>4 我が国の主な輸入品の取り扱い額の割合の変化について分かったことを発表する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;">(予想される子どもの反応) ・1980年は「原油など燃料」がとも増えている。 ・機械類が増えているのはパソコンが増えたからかな。</div>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 1962年、1980年、2008年の帯グラフについて「大まかな全体の変化」「項目を絞ってみる」など見るポイントを焦点化する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;">【ICTの活用】 ・統計資料の必要な年度のみ提示する。 ○ パワーポイント→電子黒板</div>	<p>A 統計資料を正しく読み取り、特色について分かることや気付いたことを的確にまとめている。</p> <p>B 統計資料を正しく読み取り、気付いたことをまとめている。</p>
<p>5 近年の輸入と輸出との関係を知る。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 2011年に輸入額が輸出額を上回ったことを示し、次時の予告をする。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;">【ICTの活用】 ・課題を共有化するために折れ線グラフを提示する。 ○ パワーポイント→電子黒板</div>	<p>【観察・発言・ノート】</p>

- 6 ICT活用の効果
- 統計資料から必要な情報を収集、記録する活動において情報の共有化ができる。
 - 社会的現象の意味や特色を読み取る活動において、情報の焦点化を図ることができる。
 - 自分の考えを論述・説明する活動において、資料の関連を視覚的に実感できる。